

平成30年度 岩手県防災教育研修会 開催要項

1 趣 旨

東日本大震災津波の教訓及び台風第10号豪雨災害などの近年の自然災害の発生状況を踏まえ、学校防災の研修を開催することにより、学校が家庭・地域と連携し、児童生徒の生命を守り抜く学校防災体制の確立を図る。

- 2 主 催 岩手県、岩手県教育委員会
共 催 岩手大学

3 期 日 平成30年6月12日（火）

4 会 場 サンセール盛岡（盛岡市志家町1-10） Tel 019-651-3322

5 対 象

- (1) 県立学校の本研修会未受講の管理職または主任層の教諭 各校1名
※受講済みの管理職の参加を妨げるものではない
- (2) 教育事務所から推薦を受けた市町村立幼稚園、小・中・義務教育学校の本研修会未受講の管理職または防災教育の中核となる教諭 各校1名（※別紙1を参照）
- (3) 上記(2)の学校を所管する市町村防災担当職員、市町村教育委員会事務局指導主事・職員
- (4) 各教育事務所担当指導主事
- (5) 参加を希望する国立、私立学校の管理職

6 日 程

9:30		10:10		11:40		12:40		15:50	
10:00		10:20		11:50		13:40		(10分休憩)	
受付	開 会 行 事	趣 旨 説 明	(1) 講 演 (80分)	休 憩	(2) 講 義 (50分)	昼 食	(3) 演 習 (120分)	閉 会 行 事	

7 研修内容及び研修講師等

(1)	講 演	「東日本大震災と台風第10号豪雨災害からの教訓等について」 講 師 岩手大学地域防災研究センター 客員教授 越野 修三
(2)	講 義	「台風第10号の教訓を踏まえた学校版タイムラインの作成について」 講 師 岩手大学教職大学院 准教授 森本 晋也 講 師 盛岡地方気象台 気象情報官 蒔苗 仁
(3)	演習 「学校版タイムラインの作成」	「連携による学校及び地域の防災力向上に向けて」 〈第1会場〉 進 行 学校調整課 主任指導主事 小松山浩樹 助言者 岩手大学地域防災研究センター客員教授 越野 修三 〈第2会場〉 進 行 盛岡教育事務所 指導主事 齊藤 智彦 助言者 岩手大学大学院教育学研究科准教授 森本 晋也 〈第3会場〉 進 行 学校調整課 指導主事 高橋 幸美 助言者 学校調整課 課長 鈴木 智香

8 携行品

- (1) 自校の危機管理対処要領（以下、危機管理マニュアル）1部
- (2) 学校の危機管理マニュアル作成の手引（平成30年2月）
- (3) 各校区のハザードマップ

9 研修受講後の取組（報告書提出）について

別紙2を参照願います。

10 その他

(1) 駐車場について

会場の駐車場に限りがありますので、できるだけ乗り合いや公共交通機関の利用をお願いします。会場の駐車場が満車の際には、近隣の有料駐車場の利用をお願いします。

(2) 昼食

希望する参加者に、700円で弁当を斡旋します。事前申込のうえ、当日受付で代金をお支払ください。